

科目名	栄養教育実習事前事後指導						
Course Name	Pre / Post-Guidance of Teaching Practice						
年次	1年・2年	期別	通年	単位数	1	授業形態	演習
担当者氏名	駒場啓子 野中春奈 藤田 睦						
連絡先(質問等)	担当教員の研究室か、メールで対応。オフィスアワーは授業担当時間以外。						
必修/選択	選択 (教職課程必修: 栄養教諭二種免許)						
関連 DP	DP2 DP3						
授業の概要と到達目標	<p>教育実習に臨むにあたって、栄養教諭として必要な教職に関する知識・技術の習得、および食と栄養の専門家としての基本的事項の理解と技術的事項を再確認する。</p> <p>①教育実習の内容について理解するとともに、実践力を培うことができるようにする。</p> <p>②教育実習の際の児童・生徒指導ができるようにする。</p> <p>③教育実習を通して、自己の課題を見つけられるようにする。</p>						
授業の方法	<p>講義を交えた演習を中心とする。第1回から第3回までは教育実習の意義等についての講義を行う。第4回は、児童生徒指導を中心に指導の留意点について話し合う。第5回から第13回まで、指導の実践力を培うため、給食時間の指導、教科等における食に関する指導の模擬授業を行う。指導方法の研究、指導案の作成、媒体・資料の作成等を実習する。模擬授業後、全員で授業についてディスカッションする。教育実習では、自己の課題を見つける。第14回、15回は教育実習終了後、振り返りを行い成果と課題を発表する。</p>						
学習成果	L01						
	L02	教育実習 (学習指導と児童生徒指導) の準備をすることができる。 教育実習を反省して、課題に対し改善することができる。					
	L03						
	L04						
課題に対するフィードバック	模擬授業では教材研究、指導案、媒体・資料の内容を評価し、フィードバックする。						
教科書/参考図書	「教育実習の手引き」 佐野日本大学短期大学編						
履修上の留意点やルール等	<ul style="list-style-type: none"> ●遅刻厳禁 ●授業中の飲食は禁止●携帯電話の使用は禁止 ●事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 45 分とする。 						
担当教員の実務経験	<p>実務経験 駒場 (職種: 栄養教諭 職歴: 6年)</p> <p>栄養教諭の経験を基に、栄養教諭の職務全般について詳細に教えることができる。</p>						

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	事前・事後学習をしっかりと行っていること。不明なことは積極的に質問する。		20		
レポート/作品	第3回目にレポートを課す。評価規準Sは、自己の課題がきちんと捉えられていて、改善しようとする意志が表現されていること。内容構成がしっかりしており、誤字脱字がないこと。		40		
発表	模擬授業の準備 (指導案、媒体・資料) ができていること。 模擬授業では、誰もが聞き取れるように、明瞭に大きな声で発表する。		40		
小テスト					
試験					
その他					
合 計			100		

回数		授業計画
1	授業内容	学習の成果、学習方法、成績評価、授業の諸注意について (駒場 野中 藤田) 教職の専門性・教育実習の意義
	事前・事後学習	教職を選んだ理由についてまとめる。
2	授業内容	教育実習の形態・方法・内容 (駒場)
	事前・事後学習	教師の性格(教育実習の手引き P7～8) についてまとめる。
3	授業内容	学校における栄養教育と栄養教諭の職務 (駒場) * レポート: 「児童生徒の食生活に関する課題と改善に向けた学校の食育の取組」 レポート提出は5回目の授業時。
	事前・事後学習	課題レポートの作成
4	授業内容	児童生徒の心理と食に関する指導の留意点 (駒場)
	事前・事後学習	児童生徒指導に栄養教諭はどのように関わったらよいか、考えをまとめる。
5	授業内容	食に関する指導の実際 指導内容と指導計画 (藤田)
	事前・事後学習	「栄養教諭論」で学習した、食に関する指導年間計画を見直し、改善する。
6	授業内容	食に関する指導の評価 学習指導の評価と評価結果の活用 (駒場)
	事前・事後学習	食に関する指導の評価規準について調べる。
7	授業内容	教育実習上の留意点 (野中)
	事前・事後学習	教育実習の心構え(教育実習の手引き P9～16) を読み込む。
8	授業内容	学習指導案(給食時間の指導)の作成① (駒場)
	事前・事後学習	給食時間の指導 指導案を作成する。
9	授業内容	学習指導案(教科・特別活動・総合的な学習の時間)の作成② (駒場)
	事前・事後学習	教科・特別活動・総合的な学習の時間 学習指導案作成
10	授業内容	模擬指導① 模擬授業② (駒場 野中)
	事前・事後学習	給食時間の指導模擬指導準備、教科・特別活動・総合的な学習の時間 模擬授業準備。
11	授業内容	模擬指導、模擬授業の振り返りと改善 (駒場 野中)
	事前・事後学習	給食時間の指導模擬指導振り返りと改善、教科・特別活動・総合的な学習の時間模 擬授業振り返りと改善。
12	授業内容	教科・特別活動・総合的な学習の時間模擬授業 (駒場)
	事前・事後学習	模擬授業を振り返り学習指導案を見直す。
13	授業内容	教育実習直前指導 自己の課題を設定、実習ノートの書き方、実習の評価方法 (駒場)
	事前・事後学習	教育実習に臨む心構えや学びたいことについて考え、実習ノートに記入する。
14	授業内容	教育実習の振り返り。(自分の課題を解決できたか振り返る。) (駒場)
	事前・事後学習	教育実習を通して得られた成果と課題の発表準備。
15	授業内容	教育実習を通して得られた成果と課題の発表 (駒場 野中 藤田)
	事前・事後学習	今後、教育実習をどう生かしていくか考えをまとめる。